

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第 34 回情報伝送と信号処理ワークショップ

実行委員長 高橋 賢 (広島市大)

テーマ:「サイバーとフィジカルの融合で築くふれあひあふれるコミュニケーション」

新型コロナウイルスの蔓延も3年目となり、対面に基づくコミュニケーションの機会が少なくなりました。一方、情報通信技術を活用した新しいコミュニケーションとともに、対面でのふれあひの大切さも再認識されるようになりました。

今回で34回目となる情報伝送と信号処理ワークショップ(CSWS)は、広島での対面とオンラインのハイブリッド形式にて実施します。

「サイバーとフィジカルの融合で築くふれあひあふれるコミュニケーション」をテーマとして、メタバース、病氣予知、健康増進の第一線で御活躍されている研究者をお招きし、最新技術動向を御紹介頂きます。また、金沢工業大学の横谷哲也先生による国際標準化に関するフェロー講演も予定しております。更に、人のふれあひを実現するICT技術のパネル討論も企画しました。併催のコミュニケーションシステム研究会とともに、多数の皆様の御参加をお待ちしております。

期日 10月26日(水)~28日(金)

会場 広島市大サテライトキャンパス  
広島市中区大手町四丁目1番1号 大手町平和ビル9階  
オンライン開催併設

講演: テーマ「サイバーとフィジカルの融合で築くふれあひあふれるコミュニケーション」

以下のセッションを計画しています。なお、スケジュールなどは変更になる場合があります。最新情報はワークショップホームページ (<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>) にて御確認下さい。

26日(水)

<受付開始 12:50 開演 13:00~16:50>

オープニング(13:00~13:05) 高橋 賢 (広島市大)

第1セッション(13:05~16:00)

13:05~13:55 メタバースが拓く大学の未来(オンライン) 雨宮智浩(東大)

14:00~14:50 ソフトバンクのメタバース取り組み 加藤欽一(ソフトバンク)

15:00~15:50 スマートシティ=メタバースにおける人工知能の役割(オンライン) 三宅陽一郎(スクウェア・エニックス)

フェロー記念講演

16:00~16:50 産学の経験を基にした研究開発と国際標準化の関係について 横谷哲也(金沢工大)

27日(木) CS研究会 第一部(開場 9:00) 開演 9:10~12:00

<受付開始 12:50 開演 13:00~17:00>

第2セッション(13:00~15:50)

13:00~13:50 IoTで作る医療AI 藤原幸一(名大)

14:00~14:50 運動関連脳活動の可視化—自立訓練をサポートするAI技術— 曾根高則義(メディアテクノラボ)

15:00~15:50 研究からのビジネス展開—Body Sharingの場合— 玉城絵美(H2L・琉球大学)

パネル討論

16:00~17:00 人のふれあひを実現するICT技術について モデレータ: 笹瀬 巖(慶大)

パネリスト: CSWS実行委員会メンバー数名

28日(金) CS研究会 第二部(※)(開場 9:00) 開演 9:10~12:00

※CS研究会への参加は、別途参加費が必要となります。(年間登録をされた方は不要)

以下のURLより、参加申込をお願い致します。

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=IEICE-CS>

【参加申込】

・本ワークショップへの参加申込はワークショップホームページ (<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>) にてお願い致します。

・参加申込締切 10月14日(金)

【問合先】

松永統行（NEC） E-mail：matsunaga.m@nec.com

主催 情報伝送と信号処理ワークショップ実行委員会, コミュニケーションシステム研究専門委員会